

支部だより  
関東支部

支部長	千葉 紀喜
事務局長	田村 武

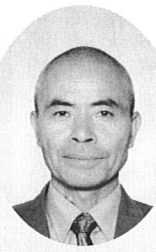
第十九回沼高関東支部同窓会が、九月五日(土)に開催されました。同窓会本部から中村副会長、事務局から伊藤様、工藤様、沼宮内高校からは藤澤校長先生の参加をいただきました。ありがとうございました。

**\*総会**  
新井副支部長から開会の発声と、今年もたくさんの方にお集まり頂いたことに感謝の言葉がありました。千葉支部長の挨拶では、関東支部同窓会が来年度二〇周年を迎えるにあつたの展望とさらなる参加者増員をお願いがありました。次に、立花副支部長より監査報告がなされ、決算報告は問題なく承認されました。

**\*懇親会**

中村同窓会副会長の挨拶では、母校の思い出などを身振り手振りを交えてお話頂き、会場が笑顔に包まれました。藤澤校長先生の祝辞では、運動部・文化部それぞれ持てる力を十分に発揮して、好成績をあげており、就職も一〇〇%決定しているとお話に感動と勇気を与えて頂きました。「雪持ち笹」の精神は無敵であり、人生を切り開く「道しるべ」だと思えます。その後、高橋光夫様のユーモア溢れるお話を頂き乾杯となりました。今回は、初めての試みで「大樹ゆたか」歌謡ショーを開催しました。歌謡曲や演歌で最高に盛り上がり、拍手喝采でした。大樹さんが舞台から降りてきて、握手をしたり、写真と一緒に撮ったり、会話をしたりと楽しく過ごすことができた、大盛況のうちに幕を下ろしました。恒例のお楽しみであるビンゴゲームの賞品は「岩手町の特産品」と「東雲」などで大好評でした。

# 沼高同窓会報



「いあいさつ」

岩手県立沼宮内高等学校  
同窓会長 阿部亮秀

年改まって丙申年となり、卒業生を送り出す時節となりました。卒業生のみならず、卒業おめでとうございます。卒業や部活動等で切磋琢磨し大きく成長したことを思いま

くさんの年となりそうです。また、昨年十二月に岩手県教育委員会から「新たな県立高等学校再編計画(案)」が公表されたところですが、その出前説明会が去る二月十八日にプラザあいいで開催されました。計画案を見ると、沼宮内高校はまだ統廃合や学級減などのリストには載っておりませんが、新入生の数が一定の基準を下回った場合はこの限りではないようです。いずれにしても、町内外から多くの子ども達に入学してもらいたいものだと切に願っています。何はともあれ、新卒者の将来が明るいものでありますよう心からお祈りすると共に、同窓生をはじめ、学校関係者

## 支部アルバム

来年もまた会いましょう



### 発行

沼高同窓会事務局  
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-4  
TEL 0195(62)2388  
FAX 0195(62)3203  
ホームページアドレス  
<http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/>  
印刷 河北印刷(株)

### 同窓会この一年

平成二十七年八月二十九日(土)に岩手町内、奈良屋に於いて平成二十七年の同窓会総会が行われました。二十七年の会務並びに会計決算報告がなされ、その後二十八年の事業案、会計案が審議され承認されました。今年度は二十名の参加がありました。藤澤校長から学校近況報告がなされ、懇親会では高校の話などで盛り上がり、来年度も総会がありますので、同窓生の皆様には是非お誘い合わせの上ご参加いただきたいと思います。なお、総会のご案内は卒業後の二年間の同窓生、各年度の代表幹事、今までの総会参加者、同窓会費納入者、同窓会役員

## TOPICS

### 部活動



### スキー授業



### 文化祭



## 岩手県立沼宮内高等学校同窓会 関東支部





### 2015年 部活動の記録

**ホッケー部**  
 第67回岩手県高等学校総合体育大会ホッケー競技  
 ○男子決勝 沼宮内 7-1 (前半4-1) 不来方  
 ※6年連続20回目の優勝  
 ○女子決勝 沼宮内 1-4 (前半1-1) 不来方  
 ※第2位

平成27年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技東北地区予選会  
 第44回東北高等学校ホッケー選手権大会  
 (全国高等学校総合体育大会ホッケー競技東北地区予選会)  
 ○男子  
 ・ブロックリーグ  
 沼宮内 21-0 (前半11-0) 羽後 (秋田)  
 沼宮内 5-0 (前半2-0) 米沢興譲館 (山形)  
 ・インターハイ第1代表決定戦  
 沼宮内 3-2 (前半1-1) 修明 (福島)  
 ※インターハイ出場権獲得

(東北選手権)  
 ○男子  
 ・準決勝 沼宮内 4-1 (前半3-1) 不来方  
 ・決勝 沼宮内 6-1 (前半4-0) 修明 (福島)  
 平成27年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技  
 ○男子  
 ・2回戦 沼宮内 0-7 (前半0-1) 石動 (富山)  
 平成27年度国民体育大会ホッケー競技東北ブロック予選会  
 ○男子  
 ・準決勝 岩手 8-0 (前半4-0) 宮城  
 ・決勝 岩手 9-0 (前半7-0) 福島  
 ※国体出場権獲得

○女子  
 ・準決勝 岩手 9-0 (前半3-0) 青森  
 ・決勝 岩手 4-0 (前半1-0) 山形  
 ※国体出場権獲得  
 平成27年度第70回国民体育大会ホッケー競技  
 ○男子  
 ・2回戦 岩手 1-2 (前半0-1) 栃木  
 ○女子  
 ・2回戦 岩手 0-0 (前半0-0) SO (2-0) 栃木  
 ・準決勝 岩手 2-1 (前半1-1) 滋賀  
 ・決勝 岩手 0-1 (前半0-1) 岐阜  
 ※第2位

第27回岩手県新人ホッケー大会  
 ○男子  
 ・決勝 沼宮内 17-2 (前半7-1) 不来方  
 ※21年連続24回目の優勝  
 ○女子  
 ・決勝 沼宮内 0-13 (前半0-4) 不来方  
 平成27年度東北高等学校選抜ホッケー大会  
 ○男子  
 ・決勝リーグ  
 沼宮内 24-0 (前半11-0) 置賜農業 (山形)  
 沼宮内 15-0 (前半7-0) 三沢 (青森)  
 沼宮内 16-1 (前半12-0) 修明 (福島)  
 ※優勝 (全国選抜出場権獲得)

**サッカー部**  
 第67回岩手県高等学校総合体育大会  
 紫波総合 2-0 沼宮内 (1回戦)  
 i-League U-18 (リーグ戦)  
 第1節 紫波総合 7-1 沼宮内  
 第2節 盛岡南 8-0 沼宮内  
 第3節 岩手 18-0 沼宮内  
 第4節 盛岡農業 8-0 沼宮内  
 第5節 盛岡誠桜 2-1 沼宮内  
 第6節 平館 4-0 沼宮内  
 第7節 盛岡大附 6-2 沼宮内  
 第8節 盛岡南 5-2 沼宮内  
 第9節 沼宮内 3-1 紫波総合  
 第10節 岩手 11-0 沼宮内  
 第11節 盛岡農業 5-1 沼宮内  
 第12節 盛岡誠桜 2-1 沼宮内  
 第13節 平館 5-1 沼宮内  
 第14節 盛岡大附 4-2 沼宮内

**ソフトテニス部**  
 第67回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技二戸地区予選  
 《個人戦》  
 ・予選リーグ  
 丹内・大石 1-4 (福岡)  
 丹内・大石 4-1 (葛巻) (予選リーグ敗退)  
 横田・大巻 3-4 (伊保内)  
 横田・大巻 0-4 (軽米) (予選リーグ敗退)  
 《団体戦》  
 沼宮内 0-3 軽米 沼宮内 1-2 伊保内  
 沼宮内 1-2 一戸 沼宮内 1-2 葛巻  
 沼宮内 0-3 福岡 (予選敗退)  
 平成27年度岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技二戸地区予選  
 《個人戦》  
 ・予選リーグ  
 佐藤・山崎 1-4 (福岡)

佐藤・山崎 0-4 (伊保内) (予選リーグ敗退)  
 トーナメント1回戦  
 田村・横田 0-4 (葛巻)  
 千葉・乙茂内 0-4 (福岡) (予選敗退)  
 《団体戦》  
 ・リーグ戦  
 沼宮内 1-2 軽米  
 沼宮内 0-3 伊保内 (5位決定戦へ)  
 ・5位決定戦  
 沼宮内 1-2 葛巻 (予選敗退)

**卓球部**  
 平成27年度高総体卓球競技二戸地区予選  
 男子シングルス 14名参加  
 男子ダブルス 7組参加  
 女子シングルス 3名参加  
 女子ダブルス 1組参加  
 主な成績  
 《男子シングルス》  
 荒木春彦 (3年) 3回戦進出、畑中 崇 (2年) 3回戦進出  
 千葉 凌 (3年) 3回戦進出、佐々木来依 (1年) 4回戦進出  
 宮崎裕輝 (1年) 2回戦進出、遠藤有悟 (2年) 2回戦進出  
 乙茂内湧也 (3年) 2回戦進出  
 《女子シングルス》  
 大谷由香 (2年) 3回戦進出  
 《男子ダブルス》  
 佐々木来依 (1年) 田中未来 (1年) 3回戦進出  
 遠藤有悟 (2年) 宮崎裕輝 (1年) 2回戦進出  
 第67回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技  
 《団体戦》  
 男子 1回戦  
 ○沼宮内 3-2 ×盛岡農業  
 2回戦  
 ○盛岡北 3-1 ×沼宮内  
 女子 1回戦  
 ○宮古 3-0 ×沼宮内・浄法寺連合

平成27年度岩手県ジュニア卓球選手権大会  
 《男子シングルス》  
 主な成績 田中未来 (1年) 3回戦進出  
 佐々木来依 (1年) 3回戦進出  
 宮崎裕輝 (1年) 2回戦進出  
 畑中 崇 (2年) 2回戦進出  
 第18回MJオープン卓球大会  
 《男子団体》  
 予選リーグM  
 ○八戸工業 (青森) 3-1 ×沼宮内  
 ○向洋中 (宮城) 3-0 ×沼宮内3位トーナメント  
 ○黒北 (岩手) 1-3 ×沼宮内  
 平成27年度岩手県高等学校新人大会卓球競技二戸地区予選  
 《男子団体》1回戦 ○沼宮内 3-0 ×伊保内  
 2回戦 ○沼宮内 3-1 ×葛巻  
 決勝 ○沼宮内 3-2 ×一戸 (地区1位)  
 《女子団体》1回戦 ×沼宮内 2-3 ○伊保内(3人参加)  
 順位決定戦 ○沼宮内 3-1 ×一戸 (地区5位)

《男子W》主な成績  
 伊藤瑠依(2年) 遠藤有悟(2年)組 2回戦進出  
 畑中崇(2年) 田中未来(1年)組 地区4位(県大会進出)  
 《女子W》主な成績  
 千葉咲晏良(2年) 大谷由香(2年)組 2回戦進出  
 《男子S》主な成績  
 遠藤有悟(2年) 伊藤瑠依(2年) 田中未来(1年) 2回戦進出  
 宮崎裕輝(1年) 3回戦進出  
 佐々木来依(1年) 代表決定戦進出  
 畑中 崇(2年) 地区7位(県大会出場)  
 《女子S》主な成績  
 大谷由香(2年) 2回戦進出  
 第61回岩手県高等学校新人卓球大会  
 《男子団体》1回戦 ○沼宮内 3-0 ×岩泉  
 2回戦 ×沼宮内 2-3 ○岩手  
 《女子団体》1回戦 ×沼宮内 0-3 ○北上翔南(3人チーム)  
 《男子S》1回戦 ○畑中崇(2年) 3-2 ×佐藤心人(千歳)  
 2回戦 ×畑中崇(2年) 0-3 ○佐々木智也(水沢)  
 《男子W》1回戦  
 ○畑中(2年) 田中(1年) 3-2 ×三上(2年) 荒津内(2年) (種市) 2回戦  
 ×畑中(2年) 田中(1年) 0-3 久保(2年) 吉田(1年) (専北)  
 第68回東京卓球選手権大会岩手県予選会  
 《男子シングルス》  
 主な成績  
 宮崎裕輝(1年) 1回戦 ○3-2 ×熊谷有馬(黒沢尻工業)  
 2回戦 ×1-3 ○新沼汰孔(大船渡東)  
 田中未来(1年) 1回戦 ○3-1 ×新田一樹(北上翔南)  
 2回戦 ×1-3 ○和田内樹(黒沢尻工業)  
 畑中 崇(2年) 1回戦 ○3-1 ×門間慧(花巻農業)  
 2回戦 ×1-3 ○平船慎太郎(大野)

主な成績  
 佐々木来依(1年) 2回戦 ○3-0 ×大和悠生(盛一)  
 3回戦 ×1-3 ○椎子佑太(盛三)  
 伊藤瑠依(2年) 1回戦 ○3-0 ×菊池俊平(黒工)  
 2回戦 ×0-3 ○石亀宗太郎(盛北)

**バスケットボール部**  
 第36回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会  
 二戸地区予選  
 ○女子 1回戦  
 沼宮内・葛巻高校 28-100 福岡高校  
 ○女子 第3代表決定戦  
 沼宮内・葛巻高校 100- 87 軽米高校  
 (県選抜出場権獲得)

第36回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会  
 ○女子 第1回戦  
 沼宮内・葛巻高校 32-64 水沢一高  
 平成27年度岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技二戸地区予選  
 ○女子 1回戦 沼宮内・葛巻高校 53-49 一戸高校  
 ○女子 決勝戦 沼宮内・葛巻高校 25-97 福岡高校  
 (準優勝、県新人出場権獲得)

第61回岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技  
 ○女子 1回戦 沼宮内・葛巻高校 45-70 久慈高校

**野球部**  
 第62回春季東北地区高等学校野球岩手県大会  
 花巻地区予選  
 2回戦 大迫・前沢・沼宮内連合 2-11 花北青雲 (7回コールド)  
 敗者復活戦  
 2回戦 大迫・前沢・沼宮内連合 0-14 花巻北 (6回コールド)

第97回 全国高等学校野球選手権岩手大会  
 2回戦 大迫・前沢・沼宮内連合 3-14 黒沢尻北 (5回コールド)  
 第68回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会北奥地区予選  
 1回戦 北上翔南・前沢・沼宮内・花巻連合 0-11 水沢 (5回コールド)  
 敗者復活戦 1回戦  
 北上翔南・前沢・沼宮内・花巻連合 1-12 水沢南 (8回コールド)

**剣道部**  
 第67回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技  
 (1) 男子個人戦  
 2回戦 今松 千里 (0-2) -清 水 (翔南) ○  
 ○三浦 雄矢 (2-0) -福 士 (花南)  
 ○渡 泰雅 (1-0) -阿 部 (宮古)  
 ○澤口 彩輝 (2-1) -藤 田 (花東)  
 3回戦 三浦 雄矢 (0-2) -松 本 (岩谷堂) ○  
 渡 泰雅 (0-2) -平 (高専)  
 ○澤口 彩輝 (2-1) -久 保 田 (花南)  
 4回戦 澤口 彩輝 (0-1) -長谷部 (高専) ○  
 (2) 男子団体戦予選リーグ戦  
 ア 対盛岡北高戦 0勝4敗1分けて敗退  
 イ 対宮古高校戦 1勝4敗で敗退

**将棋部**  
 第37回岩手県高等学校将棋大会  
 男子個人戦 A級 37名出場  
 3年1組 乙茂内湧也 ベスト16  
 3年2組 林 博也 ベスト8  
 B級 89名出場 3年2組 柴内優仁 3勝2敗 19位  
 男子団体戦 A級 13チーム出場  
 A1チーム (柴内・乙茂内・林) 予選リーグ 2勝1敗 敗退  
 B3チーム (佐藤・小細澤・志田) 4勝1敗 7位  
 第28回岩手県高等学校将棋竜王戦  
 男子個人戦 A級 53名出場  
 3年1組 乙茂内湧也 ベスト16  
 3年2組 林 博也 1回戦敗退  
 B級 60名出場  
 3年2組 西館隆久 3勝2敗 12位  
 3年2組 柴内優仁 3勝2敗 14位  
 C級 72名出場  
 2年2組 志田健斗 4勝1敗 7位  
 1年2組 佐藤 新 4勝1敗 9位  
 2年2組 小細澤太一 3勝2敗 18位  
 第34回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会  
 男子個人戦 C級 57名参加  
 2年2組 佐藤 新 4勝1敗 3位  
 2年2組 小細澤太一 4勝1敗 10位  
 男子団体戦 B級 34チーム出場  
 B2チーム (平牛・佐藤) 3勝1敗 16位

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に対して、物資両面にわたる多大なご支援ご協力を頂き、深く感謝申し上げます。  
 今年度は、新入生四十二名が入学して、全校一五四名で平成二十七年度がスタートしました。年々、少子化の影響もあり入学生が減少するなか、部活動では、他校との合同チームで、大会参加となる部もあります。今年度も生徒は、大活躍をしてくれました。

部活動では、ホッケー部が昨年同様に素晴らしい結果を残してくれました。六月の東北選手権大会では、男子が三連覇、女子が第三位、八月の近畿インターハイでは、二回戦で第三位となった石動(富山)と対戦、惜しくも敗退しましたが、十月の和歌山国体では、不来方高校との合同チームで女子が準優勝、男子が優勝した栃木県に二対一で惜敗しましたが、第五位入賞をしました。今年の岩手国体に繋がる素晴らしい戦いをして

卓球部は、高総体と新人戦地区予選を第一位で通過し、県大会三回戦まで勝ち上がりまし。野球部は、三季連続で連合チームとして大会に参加をしました。特に夏の県大会では、大迫・前沢との連合チームで黒北を相手に初回打者一巡の猛攻は、見事なものでした。バスケットボール部も葛巻との合同チームで県選抜大会に参加して、合同チーム初の県大会一勝を上げました。サッカー部やソフトテニス部も持てる力を十分に発揮しました。将棋部は、新人大会C級で個人戦第三位に入賞を

書道部  
 第38回岩手県高等学校総合文化祭書道部門 兼 第50回岩手県高等学校書道展  
 入選 日藤友樹(3年)、横田リエ(1年)、千葉 彩(1年)  
 平成28年岩手町書初コンクール  
 入選 柳岡泰我(3年)  
 佳作 志田健斗(2年)、千葉真子(2年)、鈴木麗穂(2年)

美術部  
 第37回岩手県高等学校総合文化祭 美術工芸展  
 入選 佐々木涼(2年)  
 平成27年度石神の丘美術館岩手町中学校・高校検面コンクール 高校の部  
 最優秀賞 阿部 愛海(2年)  
 優秀賞 川上 葵(2年)、滝川 和(1年)

その他活動の記録  
 第6回いっしょに読もう!新聞コンクール(日本新聞協会主催)  
 岩手賞(県最優秀賞) 高校の部 西田こずえ(2年)  
 優秀賞(県) 高校の部 千葉咲晏良(2年)  
 岩手賞(県最優秀賞) 団体の部  
 学校奨励賞(全国) 団体の部  
 第10回全国高校生短歌大会(短歌甲子園)  
 団体戦決勝リーグ出場  
 武田亜美(3年)、千葉美幸(3年)、西田こずえ(2年)  
 平成27年度岩手町健康体力づくり標語  
 佳作 阿部 愛海(2年)  
 動かそう 心と体 人と人  
 応募総数 1,000点中 入賞15点(うち佳作1点、入賞)  
 第32回岩手町福祉作文コンクール  
 最優秀賞 西田こずえ(2年)  
 校内読書感想文コンクール  
 最優秀賞 大巻佳子(3年)、道下侑紀(2年)  
 優秀賞 佐々木涼(2年)  
 佳作 佐々木朝末(1年)、福士 葵(2年)  
 福士 菫(3年)

今年度は、新入生四十二名が入学して、全校一五四名で平成二十七年度がスタートしました。年々、少子化の影響もあり入学生が減少するなか、部活動では、他校との合同チームで、大会参加となる部もありま

卓球部は、高総体と新人戦地区予選を第一位で通過し、県大会三回戦まで勝ち上がりまし。野球部は、三季連続で連合チームとして大会に参加をしました。特に夏の県大会では、大迫・前沢との連合チームで黒北を相手に初回打者一巡の猛攻は、見事なものでした。バスケットボール部も葛巻との合同チームで県選抜大会に参加して、合同チーム初の県大会一勝を上げました。サッカー部やソフトテニス部も持てる力を十分に発揮しました。将棋部は、新人大会C級で個人戦第三位に入賞を

書道部  
 第38回岩手県高等学校総合文化祭書道部門 兼 第50回岩手県高等学校書道展  
 入選 日藤友樹(3年)、横田リエ(1年)、千葉 彩(1年)  
 平成28年岩手町書初コンクール  
 入選 柳岡泰我(3年)  
 佳作 志田健斗(2年)、千葉真子(2年)、鈴木麗穂(2年)

美術部  
 第37回岩手県高等学校総合文化祭 美術工芸展  
 入選 佐々木涼(2年)  
 平成27年度石神の丘美術館岩手町中学校・高校検面コンクール 高校の部  
 最優秀賞 阿部 愛海(2年)  
 優秀賞 川上 葵(2年)、滝川 和(1年)

その他活動の記録  
 第6回いっしょに読もう!新聞コンクール(日本新聞協会主催)  
 岩手賞(県最優秀賞) 高校の部 西田こずえ(2年)  
 優秀賞(県) 高校の部 千葉咲晏良(2年)  
 岩手賞(県最優秀賞) 団体の部  
 学校奨励賞(全国) 団体の部  
 第10回全国高校生短歌大会(短歌甲子園)  
 団体戦決勝リーグ出場  
 武田亜美(3年)、千葉美幸(3年)、西田こずえ(2年)  
 平成27年度岩手町健康体力づくり標語  
 佳作 阿部 愛海(2年)  
 動かそう 心と体 人と人  
 応募総数 1,000点中 入賞15点(うち佳作1点、入賞)  
 第32回岩手町福祉作文コンクール  
 最優秀賞 西田こずえ(2年)  
 校内読書感想文コンクール  
 最優秀賞 大巻佳子(3年)、道下侑紀(2年)  
 優秀賞 佐々木涼(2年)  
 佳作 佐々木朝末(1年)、福士 葵(2年)  
 福士 菫(3年)

今年度は、新入生四十二名が入学して、全校一五四名で平成二十七年度がスタートしました。年々、少子化の影響もあり入学生が減少するなか、部活動では、他校との合同チームで、大会参加となる部もありま

卓球部は、高総体と新人戦地区予選を第一位で通過し、県大会三回戦まで勝ち上がりまし。野球部は、三季連続で連合チームとして大会に参加をしました。特に夏の県大会では、大迫・前沢との連合チームで黒北を相手に初回打者一巡の猛攻は、見事なものでした。バスケットボール部も葛巻との合同チームで県選抜大会に参加して、合同チーム初の県大会一勝を上げました。サッカー部やソフトテニス部も持てる力を十分に発揮しました。将棋部は、新人大会C級で個人戦第三位に入賞を

書道部  
 第38回岩手県高等学校総合文化祭書道部門 兼 第50回岩手県高等学校書道展  
 入選 日藤友樹(3年)、横田リエ(1年)、千葉 彩(1年)  
 平成28年岩手町書初コンクール  
 入選 柳岡泰我(3年)  
 佳作 志田健斗(2年)、千葉真子(2年)、鈴木麗穂(2年)

美術部  
 第37回岩手県高等学校総合文化祭 美術工芸展  
 入選 佐々木涼(2年)  
 平成27年度石神の丘美術館岩手町中学校・高校検面コンクール 高校の部  
 最優秀賞 阿部 愛海(2年)  
 優秀賞 川上 葵(2年)、滝川 和(1年)

その他活動の記録  
 第6回いっしょに読もう!新聞コンクール(日本新聞協会主催)  
 岩手賞(県最優秀賞) 高校の部 西田こずえ(2年)  
 優秀賞(県) 高校の部 千葉咲晏良(2年)  
 岩手賞(県最優秀賞) 団体の部  
 学校奨励賞(全国) 団体の部  
 第10回全国高校生短歌大会(短歌甲子園)  
 団体戦決勝リーグ出場  
 武田亜美(3年)、千葉美幸(3年)、西田こずえ(2年)  
 平成27年度岩手町健康体力づくり標語  
 佳作 阿部 愛海(2年)  
 動かそう 心と体 人と人  
 応募総数 1,000点中 入賞15点(うち佳作1点、入賞)  
 第32回岩手町福祉作文コンクール  
 最優秀賞 西田こずえ(2年)  
 校内読書感想文コンクール  
 最優秀賞 大巻佳子(3年)、道下侑紀(2年)  
 優秀賞 佐々木涼(2年)  
 佳作 佐々木朝末(1年)、福士 葵(2年)  
 福士 菫(3年)



地域と共に  
 岩手県立沼宮内高等学校  
 校長 藤澤義昭

今年度、生徒会を中心に取り組んだ事の一つに、焼きうどんボランティア隊がありました。ご存じのように、焼きうどんには岩手町特産キャベツ「いわて春みどり」がふんだんに使われ、全国B1グランプリにも出店している岩手町名物の一つです。生徒会では、苗植えから収穫、道の駅での調理販売、そして十和田市で開催された全国B1グランプリにも参加させて頂きました。一年生は、かつて南部甘藍(キャベツ)として生産量日本一であったことや岩手町の生産者らの熱意で産地として復興した経緯、岩手町の魅力について秀明大学専任講師清水克志先生から「キャベツの町・岩手町の魅力」と題した講演会を行い、地域の方々と共に岩手町の素晴らしいところを改めて知

今年度、生徒会を中心に取り組んだ事の一つに、焼きうどんボランティア隊がありました。ご存じのように、焼きうどんには岩手町特産キャベツ「いわて春みどり」がふんだんに使われ、全国B1グランプリにも出店している岩手町名物の一つです。生徒会では、苗植えから収穫、道の駅での調理販売、そして十和田市で開催された全国B1グランプリにも参加させて頂きました。一年生は、かつて南部甘藍(キャベツ)として生産量日本一であったことや岩手町の生産者らの熱意で産地として復興した経緯、岩手町の魅力について秀明大学専任講師清水克志先生から「キャベツの町・岩手町の魅力」と題した講演会を行い、地域の方々と共に岩手町の素晴らしいところを改めて知

る貴重な機会となりました。一昨年、前岩手県知事増田寛也氏が書いた「地方消滅」に、このままでは消滅するであろう岩手県内市町村の上位に岩手町が載っています。少子高齢化の影響で本校への入学者も決して多くはありません。しかし、今年度の生徒の素晴らしい活躍を見て、地域の再生を地域と共に実践している生徒は、「岩手町の宝・後継者」と改めて実感した一年でした。

これからも学校から積極的に地域の方々に情報発信を行い、地域、保護者や同窓生の方と連携を深めながら、地域から信頼され、応援され、愛される学校として取り組んで参りますので、同窓生の皆様には、今後とも温かいご支援ご協力をお願いします。